

様式第8号

事業報告書

令和8年5月20日

石巻市（施設名 石巻市子どもセンター）			
法人・団体名	特定非営利活動法人ベビースマイル石巻		
代表者名	代表理事 荒木 裕美	設立年月日	平成24年4月4日
所在地	石巻市向陽町2丁目4番7号		
電話番号	0225-24-8304	FAX番号	0225-24-8305
E-mail	ishinomaki@forbabysmile.com		

現在運営している類似施設	所在地	主な業務内容	管理運営期間
			自 年 月 日 至 年 月 日
			自 年 月 日 至 年 月 日

指標名		単位	目標値	実績値
活動指標	子ども参加型会議実施回数（子どもまちづくりクラブ、子ども会議、運営会議、まきトーク、実行委員会）	回	30	63
成果指標	子どもセンター延べ利用者数	人	30,000	33,040

【事業について】

【子ども参加事業（子どもの社会参加促進活動）】

①子どもまちづくりクラブ

「SNS」をキーワードに石巻のまちを発信していくプロジェクトに取り組んだ。実際にまちを歩き、地域の団体や店舗の方々と交流しながら、SNSでの発信に必要な撮影を進め、動画や写真の編集もメンバー自身が行い、活動に取り組むことができた。またまちづくり見学ツアーを開催し、他地域でのまちづくりにおける情報発信の工夫を学び、活動の参考にした。

②子ども会議（らいつ会議）

「らいつアイデア Box」として意見箱を設置し、らいつ会議メンバーや利用者の声をもとに議題を設定することを意識して、活動に取り組んだ。具体的な取り組みとしては、利用者がリラックスして、利用ができるよう、植物（コケ玉）の設置や、スポーツ室の活用方法などらいつの利用方法にこどもたちの声を反映することに務めることができた。

③子ども企画

新規の小学生による企画ができた一方で、中高生による企画が少ないことが昨年度に続き、課題となっている。夏祭り、ハロウィン、らいつの日ではこどもたちの企画を集める形で実施した。

④BigVoice

らいつの事業に関するヒアリング調査をアンケート形式で実施した。対象を乳幼児保護者・小学生・中高生世代と3回に分けて実施。運営会議にて検討するとともに、令和7年度の事業計画案への反映に取り組んだ。

⑤まちづくり意見交換会「まきトーーーク」

「夢のまち」をテーマに、ワークショップを開催した。「まきトーーーク」で出された意見は、館内に掲示し、利用者のこどもや保護者等への発信に努めた。

⑥実行委員企画イベント

夏祭り・石巻ハロウィン祭り・らいつの日ではこども実行委員会をたちあげ企画運営を行った。実行委員とはならなくても、準備の手伝いだけできる、当日だけ一緒に運営できるなど、さまざまな参加の機会を提案し、実施した。また、まちなかの有志の方々がいしのまきハロウィン祭りと同日に「国道108号を歩行者天国にしたイベント」や「パン博」を開催するなどまちなかの活性化に連携して取り組んだ。

⑦チャイルドファシリテーターの養成

計3名のチャイルドファシリテーターがらいつ会議やまきトーーーク等にて、活躍した。ボランティアメンバーが充実することでチャイルドファシリテーター養成へつながるためボランティア人材の確保のため、学校や他NPO等との連携を強めた。

⑧子どもの権利・子ども参加の普及啓発

・子どもの権利条約が採択された11月20日が「世界子どもの日」であることにちなんで、11月を子どもの権利月間として、下記の活動に取り組んだ。

- 1、子どもの権利に関するカードの配布
 - 2、子どもの権利条約ポスターなど子どもの権利に関する掲示
 - 3、子どもの権利に関するクイズ大会やウォークラリーの開催
 - 4、子どもの権利に関する利用者からのメッセージの展示
- ・新聞記事掲載(石巻日日新聞)

商店街、生涯学習課、社会福祉協議会、まちづくり団体、こども支援 NPO からの推薦により大人委員を構成した。年 3 回実施し、こどもの声を反映させセンター運営を行った。

特に、ハロウィンイベントでの歩行者天国は、おとな運営委員の尽力により実現することができた。

②移動児童館

- ・蛇田地区・・・引き続き中埴二町内会と連携して、高玉神社を拠点に取り組んだ。見守りスタッフとして地域の青少年健全育成会の方々の参画を得るなど地域との連携もさらに進んだ形で実施することができた。
- ・万石浦地区・・・イオンスーパーセンター石巻東店の協力のもと、これまでと異なる会場で実施したことで、新たな層にアプローチすることができた。
- ・中瀬公園・・・普段らいつではできない外遊びや、広くスペースを使ったお絵描きなどができたとともに、年齢や学校を超えたつながりが生まれ、異年齢で遊ぶ姿がみられた。

③おちゃっこらいつ

R6 年度に引き続き、運営会議の声を反映し、地域連携としておちゃっこらいつの回数を増やした。月 3 回おちゃっこを開催し、それぞれ乳幼児・小学生・中高生の参加しやすい時間・場に合わせ開催した。地域開放とすることで、近所の高齢者や OB が気軽に立ち寄ることもあり、イベントの際にはボランティアとしての関わりにつながる面もあった。

④ボランティア受入れ育成

登録者数 11 名の参加を得て、年間延べ 88 回のボランティア受入を行った。

⑤子ども子育て支援者講座

利用するこどもたちの様子や職員の問題意識から、こどもの相談機関に関する講座、災害時におけるこどもの居場所に関する講座、またこれまでらいつの活動で連携した地域の方々にご登壇頂き、地域におけるこどもの居場所の意義を考える講座を開催した。

3 施設運営について

(1) 年間の管理運営実績

- ※ 事業実施報告書（別紙 1）、収支決算書（別紙 2）、事業実施決算書（別紙 3）のとおり。

(2) 開館日数・休館日数

開館 316 日・休館 49 日

(3) 施設利用者数

のべ 33,040 名

(4) 利用者に対するサービス向上のための方策

①各事業における参加者アンケートの実施

各子育て支援事業・子ども育成事業・子どもの社会参加促進事業・子育て支援活動の際、参加者アンケートを実施し、その中で出てきた意見について職員会議で検討を行い、事業改善につなげた。

②各事業における職員の振り返り及び事業報告書の作成

各事業の終了後、担当職員で振り返りを実施し、また、実施報告と振り返りの内容

小規模修繕を活用し実施した。建設から 10 年が経過し、経年劣化が見られる箇所も増えてきているため、安全管理に努め、計画的な修繕を実施していきたい。

こどもによるガラスの破損があった。こどもが器物損壊した場合の対応についても検討を行っていく。

【駐車場】

親子で利用する利用者に対して 1 日当たり 2 時間まで「(株) 街づくりまんぼう」が発行するサービス券を発行し利用促進を図った。施設利用者が増加すると駐車券の交付も増えるため事業予算の圧迫とならないよう今後の経過を観察する。

【備品管理】

備品の購入について、市と連携しながら整備し、適切な管理を行った。

①警備 ②昇降機点検 ③消防点検 ④高所窓清掃 ⑤排煙窓点検 ⑥樹木の剪定

(2) 地域社会に対する貢献

石巻市子どもセンターは、石巻唯一の児童館であり、「子どもの権利を柱に子ども参加で」の理念を掲げた子どもの権利保障のシンボルともなっている。こどもにとって一番良いことを考え地域社会の質の向上を図る市民を増やし、館の運営を通して地域、市民と協働活動することで、こどもの市民としての愛着を育て、また、多世代交流等による、多世代の支え合いの構築、地域活力向上に資することが大事である。また、こどもが快適に育つ環境には遊びを通して生きる力を育む居場所が重要であり、地域の中でこどもの身近な場所に増やしていく必要性についても館の運営実践を通して発信していく役割がある。中高生の居場所としても重要な役割を果たしている。困窮家庭、不登校児や障害をもつ子どもといった生きづらさを抱えたこどもたちを包含するユニバーサルな居場所として機能し、関係機関等と連携しながらすべてのこどもの権利の保障、福祉を増進させる施設としての役割がある。

①子ども参加事業における地域との連携

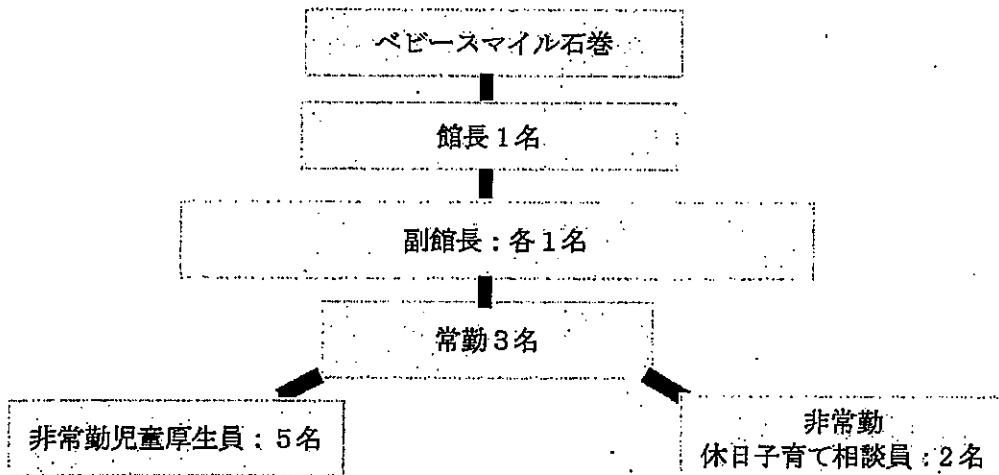
子どもまちづくりクラブにおいて、地域の魅力発信のため、商店街や近隣のお店のヒアリング・取材など協力を得た。また、らいつ会議ではこどもたち自身が、意見箱に寄せられたこどもの声を運営に反映させた他、館に必要な物をこどもたちにインタビューするなどを通して子ども参加を促進した。石巻ハロウィン祭りでは例年と同様お菓子集めで各商店街の協力を得たことに加え、立町大通り商店街振興組合が日程を合わせて、108 号線を歩行者天国にして、イベントを開催したほか、まちなかの有志の方々がいのちのまきハロウィン祭りと同日に「パン博」を開催するなど、まちなかの活性化に連携して取り組んだ。

②子ども育成事業及び子育て支援事業における地域との連携

できるだけ地元のお店や団体の方に講師依頼することで、こどもたちが地域の魅力を知るきっかけをつくるとともに、関係構築を図った。子ども育成事業ではちゃきんづくりや、野菜植えなど体験の機会を通して地域とつながった。子育て支援事業では、毎週月曜日に実施している M カフェに病後児保育に取り組む「乳幼児保育園ミルク」や「坂井おとなこども歯科」、「カメイ薬局山下店」、「石巻市図書館」等と連携をしながら、活動に取り組んだ。

③学校との連携

石巻西高等学校、石巻好文館高等学校、石巻商業高校の総合的な探求の授業やボランティア体験に協力するなど学校の教育活動における連携を図った。市内小学校の校



③専門性の担保

石巻市子どもセンターは、0～18歳の幅広い利用者がいること、また子育て支援事業、子ども育成事業、子どもの社会参加推進事業等幅広い事業を展開していることに鑑み、乳幼児支援に関する専門性を有するもの、こどもの社会参加に関する専門性を有するもの等、職員の雇用を行った。

(5) 従業員の研修実績

(内部研修)

- 4/16(水) 新人職員研修(事業概要、利用者対応、子どもの権利等)
- 4/17(木) 共通理解づくり研修(らいつ職員 10 箇条の読み合わせ)
- 5/1(木) 法人合同研修(オリエンテーション、石巻地域の課題について等)
- 5/15(木) 共通理解づくり研修(プレイワーク)
- 5/7(木) 共通理解づくり研修(災害時の対応)
- 8/21(木) 子ども子育て支援者講座「子どもの相談対応と関係機関の連携」
- 9/4(木) 事業・運営振り返り研修
- 10/2(木) 共通理解づくり研修(ケガ発生時の対応)
- 10/16(木) 子ども子育て支援者講座「災害時における子どもの居場所の意義」
- 12/18(木) 共通理解づくり研修(児童館ガイドライン)
- 2/5(木) 子ども子育て支援者講座「地域の子どもの居場所の意義と課題」
- 3/5(木) 事業・運営振り返り研修

(外部研修)

- 5/16(金) 児童館新任館長研修()
- 6/13(金) 地域子育て支援拠点等 初任者研修()
- 7/1(火) 宮城県児童館放課後児童クラブ連絡協議会第7地域情報交換会()
- 7/1(土)、13(日) 夏のプレリーダー養成講座()
- 9/12(金) 宮城県子ども総合センター「令和6年度児童館長研修」()
- 11/18(火) 運動遊びプログラム実践研究会 JUMP-JAM スタッフトレーニング()
- 12/9(火) 宮城県児童館放課後児童クラブ連絡協議会第7地域情報交換会()
- 12/10(水) 令和7年度第4回児童館職員等研修会「子どもの安全管理」()
- 1/15(木)、16(金) 第20回全国児童館・児童クラブ大会 KOBE()

(6) 法令遵守

- ・石巻市個人情報保護条例に定められた規定に基づき、下記の措置を行った。

④連絡・協力体制の構築

関係機関の連絡先等を明記した一覧表を事務所に掲示し、すぐに連絡がとれる体制づくりに努めた。

(2) 災害等の非常時の体制や対応

AED救命救急講習(12月17日、3月19日)を実施し、応急処置の仕方について学習した。事故及び災害対応マニュアルを作成し、緊急時の対応について、明らかにするとともに、指示系統を明確にし、緊急時の対応に備えた。

(3) 情報公開を行うための措置について

石巻市情報公開条例に定められた規定に基づき、次に掲げる情報について、事務所において一般の閲覧に供する環境を整えた。

- (1)定款
- (2)役員名簿
- (3)事業概要、事業計画書
- (4)事業報告書
- (5)財務諸表(資金収支計算書、事業活動計算書、貸借対照表)
- (6)予算書
- (7)苦情及び要望、その対応結果
- (8)その他代表が特に認めたもの

(4) 特記事項

【取材・研究・実習協力等】

- 4/13(日) セーブザチルドレンジャパン「心のケア教材」ワークショップ実施協力
- 5/20(火) 埼玉県所沢市議会視察受け入れ
- 5/21(水) 好文館高等学校「甲斐たいむ」授業協力
- 5/31(土) 榴ヶ岡児童館こどもスタッフインタビュー
- 6/4(水) 気仙沼市児童館部会視察受け入れ
- 6/11(水) 石巻看護学校地域フィールドワーク受け入れ
- 7/8(火) 石巻西高校「街クエスト」受け入れ
- 7/16(水) 好文館高等学校「総合的な探求」インタビュー
- 7/30(水) 石巻専修大学木下ゼミインタビュー
- 8/20(水)、23(土) 東北大学「社会教育実習」受け入れ
- 9/28(日) 中部大学「子ども若者の声を取り入れる社会システム研究会」インタビュー
- 10/10(金) 埼玉県富士見市議会視察受け入れ
- 10/26(日) 新建築家技術者集団視察受け入れ
NHK 仙台放送局「東北ココから」
- 11/2(日) 日本建築学会「住まい・まちづくり学習ワーキンググループ」視察
- 11/10(月) 群馬県高崎経済大学学部生卒業研究インタビュー
- 11/22(土) 児童館研究チーム in みやぎ視察受け入れ
- 12/3(水)、5(金) 石巻西高校「街ミッション」受け入れ
- 12/16(火)、1/13(火) 石巻専修大学庄司ゼミ「まち歩きガイドアプリづくり」撮影協力
- 1/7(木) こども家庭庁インタビュー
- 1/7(木) 武蔵村山市市議会視察受け入れ
- 1/31(土) 会津大学短期大学フィールドワーク受け入れ
- 2/25(水)～3/9(月) 宮城誠真短期大学「保育施設実習」受け入れ

(別紙1)

石巻市子どもセンター事業実施報告書（令和7年度）

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
子ども参加事業 (子どもの社会参加促進活動)		
子どもまちづくりクラブ	【目的】 こどもたち自身がまちを元気にすることを考え、地域の活性化を図ります。 【活動内容】 「SNS」をキーワードに「石巻のまちを紹介して、観光客を増やす」をテーマに活動。昨年度の経験を活かし、動画やSNSの撮影編集に取り組んだ。石巻やきそばのお店取材するとともに、実際に自分たちでも調理して、食べ比べしてみるなど、メンバーの視点で工夫しながら、活動に取り組んだ。	4月:12名/2回 5月:13名/2回 6月:14名/2回 7月:13名/2回 8月:11名/2回 9月:17名/3回 10月:11名/2回 11月:9名/2回 12月:10名/2回 1月:10名/2回 2月:13名/2回 3月:15名/2回 年間:148名/25回
子ども会議（らいつ会議）	【目的】 利用しているこどもが会議メンバーとなり、利用方法について話し合い自分たちの過ごしやすい館運営を検討・実施します。 【活動内容】 今年度は①らいつのみんながだれにでも声をかけられて、やさしくできるらいつ、②暴言悪口をなくして当事者が正面から話し合うらいつという2つの目標を立て活動した。リラックスができるよう、植物(コケ玉)の設置や、スポーツ室の活用方法などを話し合った。	4月:15名/2回 5月:16名/2回 6月:13名/2回 7月:12名/2回 8月:6名/2回 9月:11名/2回 10月:12名/3回 11月:19名/3回 12月:5名/2回 1月:8名/2回 2月:9名/2回 3月:12名/2回 年間:138名/26回
子ども企画・部活	【目的】 こどもが企画者となり、やってみたいことを実施します。企画書を作成し、他のこどもたちから承認を得て実施します。こども企画のうち、3回以上継続希望のある企画は「部活動」とし	7月:19名/2回 9月:26名/1回 10月:9名/1回 12月:15名/1回 年間:69名/5回

	③ちいつの日 012 あそびブースやパン食い競争、 こどもおなやみ相談室など実行 委員のこどもが主体となり進行 した。	12/7 実行委員会 8 名 12/21 実行委員会 7 名 1/10 実行委員会 7 名 1/19 当日実行委員 7 名 当日 実行委員 8 名 参加者 238 名
チャイルドファシリテーターの育成	【目的】 こどもたちが会議やグループワークなどで声を出しやすい環境を作るために、寄り添い・伴走するファシリテーターを養成する。 【活動内容】 こどもの権利に関する座学、ファシリテーションに関するワークを通じた研修を行った。	ファシリテーター養成研修 1 回 養成者 1 名
子どもの権利啓発	【目的】 啓発月間を実施し、こども自身がこどもの権利を知り理解を深めるきっかけとなるプログラムを実施。 【活動内容】 1、こどもの権利に関するカードの配布 2、子どもの権利条約ポスターなどこどもの権利に関する掲示 3、こどもの権利に関するクイズ大会やウォークラリーの開催 4、こどもの権利に関する利用者からのメッセージの展示	11月1日～20日の期間開催した
子どもエンパワー事業 (子ども育成事業)		
1 アートラボ（芸術体験） 2 料理王（食） ③Earth Teens（社会・人権・平和）	こどもの興味関心を引き出し、こどもが自分の持つ力や可能性に気づく内容とする。 ①料理王 【目的】 食を通じて、こどもたちが地域や社会と交流を深める。 【活動内容】 (10月) 石巻のちやきんづくり (10名) (11月) みそパン教室(10名) ②アートラボ 【目的】 芸術を通じて、こどもたちが表現方法の多様性やものづくりの楽しさを感じる。	①料理王 年間 20名/2回 ②アートラボ 年間 49名/4回

	毎週月曜日 9時30分～12時開催した。	
1 ベビーマッサージ 2 あかちゃんルーム 3 抱っこ・おんぶサロン 4 運動あそび・英語であそぼう 5 親子ではびはび 6 音楽であそぼう！	【目的】 イベント・講座を実施することで、来所のきっかけを作る。講師を招くなど専門性も取り入れ、親子のふれあい、こどもの成長発達理解、子育てに必要な知識、こどもの権利について知るきっかけをつくる。 ①ベビーマッサージ 【活動内容】 はいはいまでの乳幼児親子を対象として、親子のスキンシップの方法や大切さを学び、またこどもの様子などを情報交換する場を提供した。 ②あかちゃんルーム 【活動内容】 0歳児親子を対象とした居場所づくりを行った。 ③抱っこ・おんぶサロン 【活動内容】 助産師さんとやさしい抱っこやおんぶの方法やおんぶグッズの選び方などを、お話しながら実践を通して学ぶことができる「だっこおんぶサロン」を開催した。 ④（１）運動遊び 【活動内容】 発達段階に合わせて、マット運動や鉄棒など体を動かして、遊ぶ内容として実施した。 ④（２）英語でリズム 体験の機会の充実として利用者の声を反映して音楽に合わせて楽しくネイティブ英語に触れる機会とした。 ⑤親子ではびはび 【目的・活動内容】 0歳児乳幼児親子を対象として、地域で活躍する子ども子育て支援に関わる方を講師に招い	①ベビーマッサージ 年間114名／9回 ②あかちゃんルーム 62名／10回 ③抱っこ・おんぶサロン 年間44名／3回 ④（１）運動遊び 40名／6回 ④（２）英語でリズム 19名／4回 ⑤親子ではびはび 年間240名／15回

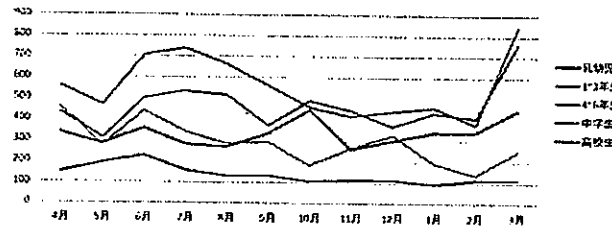
	【活動内容】 (6月)子どもまちづくりクラブ・子ども会議活動報告(10月)Bigvoice 報告、子どもまちづくりクラブ・子ども会議活動報告(2月)利用者状況・アンケート、2026年度事業について	
移動児童館	【目的】 子どもセンターから離れた地域のこども・保護者へ遊びを通じた健全育成の場を届ける。 【活動内容】 (1)蛇田地区 (2)万石浦地区 (3)中瀬公園 において地域や関係機関との連携づくりを行いながら実施した。	(1)蛇田地区 5/25 10/26 2/22 64名/計3回 (2)万石浦地区 3/29 31名/計1回 (3)中瀬公園 3/30 34名/計1回
おちゃっこらいつ	【目的】 主に施設の中庭を利用し、地域の方が参加してこどもたちと触れ合い多世代交流となる場を作る。 【活動内容】 月3回に増やし、世代別に来所の多い場に合わせて実施した。	毎月3回実施 (乳幼児・中高生タイムのうち1回をお茶っこらいつとして地域に開く)＋小学生対象時間にも実施。
ボランティア受入れ育成	【目的】 地域の大学生や社会人をボランティアとして育成し、地域でこどもを見守る人材を増やします。学校からの実習受け入れも行う。 【活動内容】 学生から社会人まで幅広いボランティアの参加を得ることができた。またハロウィンイベントを中心に、卒業生によるボランティアも増えてきた。	登録者数 11 名 年間延べ 88 回活動
子ども子育て支援者講座	【目的】 こども・子育ての現状について学び、話し合ったりする講座を行い、こどもたちを地域で見守るネットワークづくりにもつなげる。 【活動内容】 8/21「こどもオンブズパーソンの実践から学ぶ」こどもの相談対応と関係機関の連携	8月:11名 10月:29名 3月:9名 年間 49 名/計 3 回

2025年利用者集計表まとめ

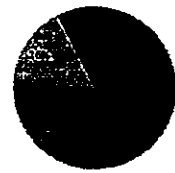
月	開館	乳幼児	1～3年	4～6年	中学生	高校生	大人	合計	回数	乳幼児	1～3年	4～6年	中学生	高校生	大人	合計	回数	乳幼児	1～3年	4～6年	中学生	高校生	大人	合計
4月	27	337	432	559	457	150	332	2,267	17	41	16	32	60	26	38	213	0	0	0	0	0	0	0	0
5月	25	283	311	468	276	190	267	1,795	18	114	8	33	48	19	108	330	1	0	8	7	2	1	0	18
6月	28	355	501	707	438	227	325	2,554	23	109	10	27	44	15	107	312	0	0	0	0	0	0	0	0
7月	28	281	534	738	341	157	278	2,329	18	55	8	20	37	19	51	199	5	17	16	10	6	3	43	95
8月	25	269	516	654	284	132	241	2,106	16	19	16	23	24	9	29	120	2	179	228	314	216	38	513	1,481
9月	27	334	371	582	292	133	315	2,007	26	96	12	42	41	20	90	301	1	0	1	0	1	0	0	2
10月	27	445	480	458	182	108	465	2,145	24	79	21	26	29	24	94	278	1	244	204	142	11	3	354	958
11月	25	257	443	416	284	110	258	1,748	18	48	14	25	35	22	38	180	2	15	3	0	1	0	12	31
12月	26	300	367	437	325	114	282	1,825	23	90	12	22	44	21	81	270	0	0	0	0	0	0	0	0
1月	26	341	433	458	192	95	323	1,842	21	97	17	20	31	26	78	259	0	0	0	0	0	0	0	0
2月	24	341	407	376	138	112	305	1,679	24	106	36	32	38	23	119	354	0	0	0	0	0	0	0	0
3月	28	444	780	842	247	115	408	2,816	26	150	41	59	43	15	147	455	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	316	3,988	5,564	6,685	3,438	1,641	3,797	25,111	254	1,004	211	370	474	239	978	3,279	12	455	455	473	237	43	922	2,585

月		開館	回数	乳幼児	1～3年	4～6年	中学生	高校生	大人	合計	回数	乳幼児	1～3年	4～6年	中学生	高校生	大人	合計	回数	乳幼児	1～3年	4～6年	中学生	高校生	大人	合計	日平均 利用者	総合計	
4月	27	6	0	11	10	2	1	11	35	3	0	0	0	0	0	0	6	6	0	0	0	0	0	0	0	0	93.4	2,521	
5月	25	2	2	0	10	2	0	5	19	6	0	0	0	0	0	0	11	11	0	0	0	0	0	0	0	0	85.9	2,173	
6月	28	5	3	11	15	0	0	16	45	4	0	0	0	0	0	0	6	6	0	0	0	0	0	0	0	0	104.2	2,917	
7月	28	12	6	36	36	5	7	30	120	7	0	0	0	0	0	0	2	2	2	0	9	9	0	0	1	19	98.7	2,764	
8月	25	18	0	88	48	3	2	44	185	6	0	0	0	1	0	6	61	68	1	33	37	47	11	6	47	181	185.6	4,141	
9月	27	2	0	1	2	1	5	5	11	7	0	0	0	2	0	3	12	17	1	0	13	9	3	1	0	26	87.8	2,364	
10月	27	7	189	4	5	2	35	35	208	10	0	0	0	0	0	0	1	75	76	1	1	4	4	0	0	0	8	196.0	3,672
11月	25	8	15	9	22	1	3	22	72	9	0	0	0	0	0	0	40	40	0	0	0	0	0	0	0	0	82.8	2,060	
12月	26	13	48	34	18	3	4	73	180	5	0	0	0	0	0	0	0	17	17	1	2	10	3	0	0	15	88.7	2,307	
1月	26	7	9	108	3	6	0	30	156	5	0	0	0	0	0	5	22	27	1	49	58	45	9	6	81	238	97.4	2,532	
2月	24	9	42	29	8	0	1	28	108	4	0	0	0	0	0	0	5	5	0	0	0	0	0	0	0	0	89.3	2,144	
3月	28	13	11	59	19	2	2	42	135	3	0	0	0	0	0	0	9	21	30	0	0	0	0	0	0	0	122.7	3,436	
合計	316	100	325	390	195	27	50	339	1,272	63	0	0	3	0	24	278	305	7	85	141	117	23	13	109	488	104.6	32,040		

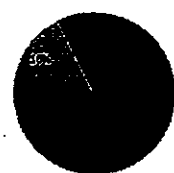
一般来館月別年齢推移



一般来館割合



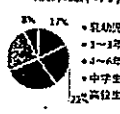
総利用者割合



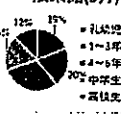
	乳幼児	小学低	小学高	中学生	高校生	おとな	合計
一般来館	3,988	5,564	6,685	3,438	1,641	3,797	25,111
定期開催事業	1,004	211	370	474	239	978	3,279
行事	455	455	473	237	43	922	2,585
子ども企画	85	141	117	23	13	109	488
団体利用	325	390	196	27	60	339	1,272
見学	0	0	3	0	24	278	305
総合計	5,857	6,761	7,844	4,197	2,020	6,423	33,040

月次年齢別割合	乳幼児	小学低	小学高	中学生	高校生	おとな	合計
4月	27	378	459	601	519	177	2,521
5月	25	399	327	518	328	210	2,173
6月	28	468	522	749	482	242	2,917
7月	28	359	603	822	389	186	2,764
8月	25	500	680	1,097	538	191	4,141
9月	27	430	366	617	338	162	2,364
10月	27	884	722	835	224	169	1,032
11月	25	620	469	483	301	135	366
12月	26	432	423	480	372	129	453
1月	26	288	626	526	238	132	514
2月	24	463	472	416	178	128	455
3月	28	605	860	920	292	141	818
合計							3,438

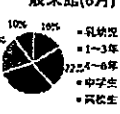
一般来館(4月)



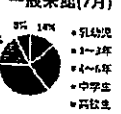
一般来館(5月)



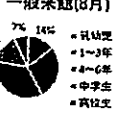
一般来館(6月)



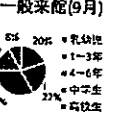
一般来館(7月)



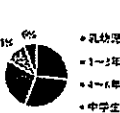
一般来館(8月)



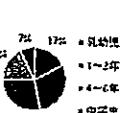
一般来館(9月)



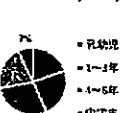
一般来館(10月)



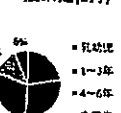
一般来館(11月)



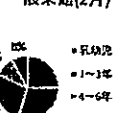
一般来館(12月)



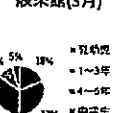
一般来館(1月)



一般来館(2月)



一般来館(3月)



(別紙2)

R7年度（石巻市子どもセンター）の管理運営に関する収支決算書

団体名：特定非営利活動法人ベビースマイル石巻

(単位：円)

項目	金額	内訳	備考
指定管理料	31,500,000		
利用料金	0		
その他	174,592	雑収益 (65,542) ※食糧費及び修繕費へ充当 助成金 (100,000) ※子ども参加事業へ充当 受取利息 (9,050) ※食糧費へ充当	雑収益 (原子力給付金 返戻り 旅費返金)
収入合計①	31,674,592		
人件費	21,057,658	給与 (18,497,286) 法定福利費 (1,901,535) 通勤費 (374,165) 賃借料 (240,000) 福利厚生費 (44,672)	
事務費	357,649	事務消耗品費 (5,219) 関係団体会費、商店街負担金 (69,350) 職員出張等旅費 (251,780) 研修費 (31,300)	
事業費	1,846,590	講師・ボランティア謝金・旅費 (599,740) 原材料等消耗品費 (470,600) 子ども参加事業に係る消耗品費 (助成金事業) (10,000) 燃料費 (38,512) 子ども参加事業に係る旅費 (助成金事業) (90,000) 食糧費 (113,694) ※うち、37,592円雑収益を充当 印刷製本費 (376,164) 講師依頼・チラシ等通信運搬費 (96,580) 新聞図書費 (30,800) 機材・車両等借上料 (20,500)	
管理費	8,412,695	水道光熱費 (1,706,368) 通信運搬費 (288,642) 手数料 (132,290) 損害保険料 (60,000) 施設保守委託費 (469,040) 駐車券等使用料 (1,408,000) 備品費 (251,900) 受付システム使用料 (462,000) 小規模修繕費 (1,037,000) ※うち、37,000円雑収益を充当 一般管理費 (2,597,455)	
支出合計 ②	31,674,592		
収支 ①-②	0		

注意

- 1 年間（年度中途から管理を行った場合は、その中途の日から年度末まで）の収支を記入してください。
- 2 年度毎に作成してください。